

平成23年9月29日

## 実施報告書

講演会名称 北海道アルミニウム利用技術研究会 H23 年度第 2 回アルミニウム技術講演会

開催日時 平成23年9月13日 14:30～17:00

場所 苫小牧市テクノセンター2階会議室 (苫小牧市柏原32番地6)

講演題目 「リョービのダイカスト生産技術」

講師 リョービ(株) ダイカスト本部研究開発部 井澤 龍介 氏

### 内容

北海道アルミニウム利用技術研究会の H23 年度第 2 回アルミニウム技術講演会は、苫小牧市テクノセンターでの開催となった。

講演会の冒頭での司会者(道総研工業試験場高橋英徳)からの開会に続いて、本年 6 月から研究会会長に就任した後藤正治会長(アイシン北海道)から講演会開催の挨拶が行われた。続いてリョービ(株)井澤講師から「リョービのダイカスト生産技術」と題する講演会が開催された。講演は以下の 3 部構成とした。

#### (1) ダイカストにおける計測技術と品質管理への応用

ダイカスト工程での様々な現象を可視化するために独自開発したモニタリングシステムを紹介するとともに、品質管理への適用について解説する。

#### (2) 原液塗布型油性離型剤の生産現場への導入

原液塗布型油性離型剤は、塗布量が極めて少ないため品質向上に寄与する一方、金型温度上昇等が課題となる。ここでは、水溶性離型剤を併用するプロセスを確立した経緯と、実用化事例を紹介する。

#### (3) ダイカスト金型における油を冷媒としたジャケット式内冷法

金型内部冷却水は、錆の発生、スケールの堆積などの問題により、しばしば品質トラブルを引き起こす。そこで、油を冷却媒体として用いる薄肉金型を開発し、冷却水にかかわる問題から解放した事例を紹介する。

講師はダイカスト部品のトップメーカーで、ダイカスト技術、新工法ならびに計測管理など、幅広い分野で活躍する若手エンジニアであることから、ダイカスト製造業を主として 55 名もの参加があった。ダイカスト製造の基本から新工法に至るまでの幅広い内容の講演となり、約

3 時間もの長時間の講演にも関わらず終始興味深いものとなった。質疑応答では、開発した新技術に関する活発な質疑が行われた。

講演後のアンケートでは、より専門的な内容で再度の講演を聴講したいなどの意見が多数寄せられた。



写真 講演会の様子